

科目名	精神保健福祉援助実習					開講 キャンパス	神 埼
担当者	橋 本 みきえ						
開講年次	4	開講期	通年	単位数	6	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	精神科病院や、社会復帰施設などの精神保健福祉の現場で実習を行うことを前提として、その準備、事前学習を展開する。実習に臨む時に持つべき最低限の知識や、実習生に求められる姿勢、心構えなどについて学習し、前期は実習指導者懇談会の企画運営をとおり、また後期は実習報告書作成や実習報告会の準備などを通して企画・運営の実際を学ぶ。						
授業の 到達目標	①専門職を目指す学生として実習にいく動機を高める。 ②自己理解や他者理解のために、必要な自己表現ができる。 ③実習日誌が適切に書ける。 ④実習を通して、自分を客観的に振り返ることができる。 ⑤精神科病院などでの精神保健福祉士の役割が理解できる。 ⑥精神障害者への個別支援計画を立てることができる。 ⑦精神障害者への集団支援の流れをりかひできる。 ⑧グループワークの進行補助ができるようになる。 ⑨精神保健福祉士の地域援助について理解できる。 ⑩主体的に考え行動できるようになる。						
学習方法	講義・グループ演習・グループ討議						
テキスト及 び参考書等	特に指定しない						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	○	◎	◎	◎	◎	20	
授業態度				◎	◎	20	
受講者の発表							
授業への参加度	○		◎			30	
その他		◎	◎	◎	◎	30	
合計	現場実習指導者の評価を参考にする						100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)							
通 年	第1週	オリエンテーション					
	第2週	個別援助に必要な援助技術	- エコマップ -				
	第3週	〃	- ジェノグラム -				
	第4週	〃	- 面接技術 -				
	第5週	〃	- インテーク面接 -				
	第6週	集団援助に必要な援助技術					
	第7週	〃					
	第8週	実習生に求められる知識					
	第9週	実習生に求められる常識					
	第10週	実習生に求められる姿勢					
	第11週	現場実習					
	第12週						
	第13週						
	第14週						
	第15週						
	第16週						
	第17週						
	第18週	実習報告					
	第19週						
	第20週						
	第21週						
	第22週	体験報告					
	第23週						
	第24週						
	第25週						
	第26週						
	第27週						
	第28週						
	第29週						
	第30週						
	第31週						
	第32週	実習のまとめ					
備考							